平成26年度病害虫発生予報第2号（5月予報）

＜今月のコラム＞ 5月に発生が予想される病害虫について
台風シーズンの病害虫防除対策について
気候の予測情報の紹介

＜お知らせ＞ イネヨトウの性フェロモントラップへの誘殺数の推移について以下URLに掲載しております。
http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojo/documents/h25-ineyo.html

今月のトピックス

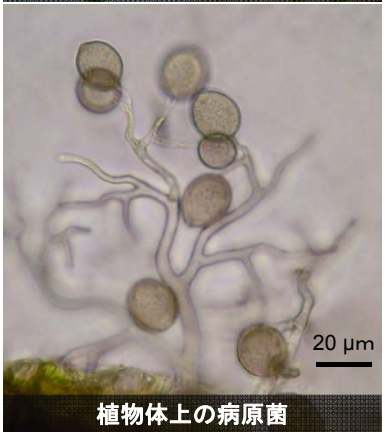
べと病（きゅうり）

学名：*Pseudoperonospora cubensis*



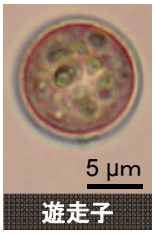














生態と被害

本病は葉のみに発生する卵菌類の重要病害である。本県では周年発生するが、湿度の高い5～6月の梅雨時期に発生が多い。症状は、葉脈に囲まれた角形病斑を作り、葉裏に暗灰色のカビが発生する。葉裏を検鏡すると気孔から立ち上がった樹枝状の遊走子のう柄とレモン型の遊走子のうが確認される。水中では遊走子のうから球形の遊走子が放出される。本病は風雨によって遊走子のうと遊走子が飛散し、まん延する。葉の濡れは発病を助長させるため、密植を避け透光通風を良くする。また、樹勢の弱い株は発病し易いため、肥培管理を適正に行う。

http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojo/index.html

平成25年5月1日
沖縄県病害虫防除技術センター